

令和2年度「前期選抜」、「後期選抜」についての主な意見等について

(中)：中学校の意見 (高)：高等学校の意見

	意見等	対応
令和3年度の入学 者選抜で改善するもの	(高) 2日に分けて5教科の検査をしてほしい。 1日で5教科の学力検査と面接を実施するのは、受検者の負担が大きい。	○令和3年度入学選の一般入学選抜について、本検査においては、第1日に国語・数学・英語の3教科を実施し、第2日に理科・社会の2教科を実施することとしました。
	(高) 学校の実情にあわせて、学力検査を3教科のみで実施する等の選択ができるとうい。	○令和3年度入学選の一般入学選抜について、定時制の課程にあつては、学力検査を5教科(国語・社会・数学・理科・英語)又は3教科(国語・数学・英語)と定めることができることとしました。
	(中) 皆勤について加点している学校があるが、中学校としては、体調の悪い生徒は無理をせず自宅療養させているので、中学校の指導を理解してほしい。 (中) 「調査書」の行動の記録の○には教師の主観が入るので削除すべきではないか。 (高) 「調査書」の行動の記録の○の数について、中学校(市町村)によってかなりの差がある。ある程度の基準が必要なのではないか。	○「『選抜・評価方法』の作成上の留意点」において、注意事項を記載例に掲載しました。
	(高) 「学習成績分布表」及び「個人成績一覧表」は、調査書で中学校の評定平均がわかるので不要である。算式1がなくなるのであれば、なおさら不要である。	○令和3年度入学選抜においては、「学習成績分布表」は、県教育長への提出のみとし、志願する高等学校への提出は不要としました。なお、「個人成績一覧表」については、高校への提出は不要ですが、中学校評定合計平均値は教育事務所等による事前点検に必要なため、中学校は作成することになります。
入学 者選抜 制度等 に係る もの (上記 以外)	(高) 検査日の前日は平日にしてほしい。休日明けの検査日だと、施設の管理に不安がある。	○各中学校、高等学校から出された意見をまとめたものを、毎年千葉県公立高等学校入学選抜方法等改善協議会に報告し、協議の資料としています。同協議会の意見等を踏まえながら、今後の入学選抜制度がより良いものとなるよう、検討していきます。
	(高) 5教科の学力検査以外の検査(面接など)を実施しないという選択を学校の判断でできるようにしてほしい。	
	(中) 「調査書」の特別活動や部活動の記録は、記載する対象となる事項が多い。書くべき項目を明確にしてほしい。	
	(高) 中学校によって「調査書」の記入の仕方や表現等が異なり分かりづらい。調査書の記載について統一したルールが必要である。	
	(高) マークシート方式も導入して、採点業務の負担を軽減してほしい。	
	(高) 解答用紙が机に対して大きすぎるので、A4またはB4にしてほしい。	
その他	(高) Web出願にしてほしい。	○各地区の実施要項説明会において、高等学校に対して、ミスを起こさないよう慎重に受付事務を行いつつ、志願者に配慮して、迅速に事務手続が進むよう、効率的な受付事務体制の整備をお願いしました。併せて、中学校に対しても、午前と午後に分散して志願者に出願させるなどの御協力を、引き続きお願いしました。
	(中) 出願時の待ち時間が長い。	
その他	(中) 検査当日、昼食を持参したが、高校から昼食についての指示がなかった。きちんと昼食の指示をしてほしい。 第2日の検査で「選抜・評価方法」の記載に曖昧な部分があった。生徒に分かりやすいよう明確に示してほしい。	○各地区の実施要項説明会において、高等学校に対して、受検者に対する指示の明確化をお願いしました。また、各高等学校の「選抜・評価方法」については、可能な限り志願者等に分かりやすく記載するよう、各高等学校にお願いをしました。